



令和4年度 学校だより

はがきた

第4号 令和4年7月20日

教育目標

『学ぶ子 守る子 がんばる子』
集中して学び、生命と人権を
守り、生きる力の基礎を身に
付けた子どもを育成する。



1学期、お世話になりました！

観測史上最も早く梅雨が明け暑い日が続くようになりましたが、保護者の皆様にはますます御健勝のことと思います。学校では、猛暑の影響で、外遊びができなかったり、行事での集まりが室内になったりと急な変更を余儀なくされました。しかし、児童はとても元気です。外に出られた日には、今までにも増して元気に走り回っていました。児童の明るく元気な姿はとてうれしいもので、私たち大人も元気をもらいます。この1学期間、児童の元気と保護者の皆様に支えられ、大きな事故なく過ごすことができました。ありがとうございました。42日間の夏休み、その間にも児童は成長することでしょう。9月1日(木)の始業式。元気な児童に会えることを楽しみにしています。お世話になりました。

生き物すごいぜ!!(5年生生き物調査)



7/12(火)、5年生による生き物調査が行われました。これは、地域の方の力を借りて、学校近くの田んぼや小川に生息する生き物を調査するものです。この日を楽しみにしていた児童が多く、始まると勢いよく田んぼや小川に飛び込んでいきました。虫が苦手な児童もいたのですが、みんな一生懸命に活動し、ドジョウ、カエル、ゲンゴロウ、ミズスマシ、ザリガニ、タニシ、・・・と様々なものを捕ることができました。改めて本地区の自然の豊かさを感じました。しかし、これでも、だいぶ減ったという話をされていました。環境を守っていく大切さも感じました。本日はたくさんの地域の皆様にお手伝い頂きました。いつも御協力いただきありがとうございます。

交通安全教室!!!



6/27(月)に交通安全教室が行われました。この日は猛暑日になることが予想されていたので、歩く班と教室で説明を聞く班の2つに分けて実施しました。児童は駐在所員のみなさんの説明をよく聞き、歩道の歩き方、横断歩道の渡り方、手のあげ方などをきちんと行いました。中には、止まってくれた車の運転手さんにお礼のあいさつをする礼儀正しい態度が見られ、とてもよい交通安全教室になりました。

水泳教室

今年度は、町海洋センターのプールで再開されました。コロナウイルス感染症やプールの改修工事のため3年ぶりとなりましたが、本校では6年生が7/14(木)、5年生が7/15(金)に行いました。久しぶりの水泳の授業なので、先生方は事前に研修を行い万全を期しています。



夏休み中の主な行事予定

- 7/21(木) 夏季休業(～8/31)
- 22(金) 個人懇談(～29日)
- 31(日) 県立中学校説明会
(矢東附中10:30黒磯文化会館)
- 8/1(月) 県立中学校説明会
(宇東附中10:00県教育会館)
- 2(火) 県立中学校説明会
(矢東附中10:30矢東附中)
- 6(土) 県立中学校説明会
(宇東附中10:00県教育会館)

- 11(木) 山の日
- 15(月)～16(火) 学校閉庁日
- ※9/1(木)が始業式となります。

- ※地域の行事紹介(7, 8月)
- ・芳志戸自治会 丑会 ソフトボール大会
囲碁・将棋クラブ大会
- ・八ツ木自治会 八坂神社夏祭り
天祭(風祭り)
- (詳しくは各自治会にお尋ねください)

☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

【生き物調査】(5年)



【ボランティアによる読み聞かせ】



【学力向上研修会】



【交通安全教室】



【保護者会】



音速も光速も高速！

先月の5年生臨海自然教室でのこと、自衛隊の百里基地を出発したと思われる自衛隊機が頭上を飛んでいました。でも、音が聞こえてきません。少し遅れるようにしてゴーツという音が聞こえてきました。見上げた児童はちょっと不思議な顔をしていました。「どうして音があとに聞こえるの？」そう聞かれたので、「あの飛行機は音より速く飛んでいるからだよ」と答えたのですが、やはり不思議そうでした。



雷が光ったあと数秒後に雷鳴がとどろきます。これはよく経験しているいつもの雷の状況です。音の速さは、気温によって変わりますが、気温が15℃くらいの時に秒速約340mです。光は1秒間に地球を7周半することが知られています。ですから稲妻の光は、光ったそのとき=0秒で届く、と考えられるわけです。光ってから3秒後に雷鳴が聞こえたときには、およそ1km離れたところに雷が落ちたと考えられるわけです。

では、音より速いとはどういうことでしょうか。自衛隊機が音と100m競争をして勝つ、ということイメージしてみるといいと思います。下図のように音がまだ私のところにゴールしていないので見えているのに聞こえないということなのです。児童はそのことを不思議に感じたわけです。普段の生活で自分が音と競争して勝つということはまずありません。素晴らしい感性だなと思いました。



光の速さとは？それはなかなか実感できないようです。冬の夜空に輝くオリオン座の赤い星「ベテルギウス」の話ならば少しは実感できるでしょうか。光の速さをもってしても約640年かかるというとても遠い距離にあるこの星。ということは、今見ている光は、640年前のものということになります。この星はもうなくなっているのでは？という説もあります。それを確認するには640年後ということですかね。

身の周りには、知らないこと、解明されてないことが山ほどあります。何かに興味をもったとき、わからないことや不思議なことを掘り起こしていくのは素晴らしいことだと思います。勉強でまだ習っていないことはわからないのが当然。わからないこと、不思議なことがある方が楽しい、そう考えてみてはどうでしょう。夏休みに、何かわからないこと、不思議なことを調べてみるといいですね。



※芳賀北小ホームページでは、カラーで学校だよりを掲載しています。ぜひ御覧ください。